

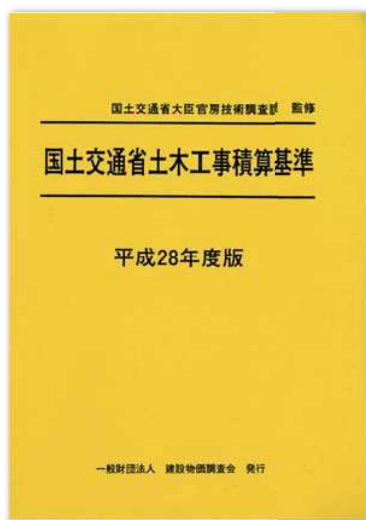
設計・積算

積算基準

「国土交通省土木工事積算基準」は、これまで最大N値180までの適用範囲でしたが、平成28年度より最大N値600までに拡大されました。硬質地盤クリア工法の積算にあたっては、最大N値50超600以下の場合に「国土交通省土木工事積算基準」が適用できます。

なお、国土交通省土木工事積算基準に含まれていない、900ハット形鋼矢板や継施工の場合は、当協会発行の「硬質地盤クリア工法－鋼矢板圧入標準積算資料－」が適用できます。

■ 国土交通省土木工事積算基準



杭材型式		硬質地盤適用範囲	継施工
U形鋼矢板	Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ型	$50 < N_{max} \leq 600$	無し
	V _L 、VI _L 型 Ⅱ _w 、Ⅲ _w 、Ⅳ _w 型		

※ ご活用の際は最新版をご確認ください。

■ 硬質地盤クリア工法－鋼矢板圧入標準積算資料－



杭材型式		適用範囲	継施工
U形鋼矢板	Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ型	$N_{max} \leq 600$	対応
	V _L 、VI _L 型 Ⅱ _w 、Ⅲ _w 、Ⅳ _w 型		
ハット形鋼矢板	10H、25H、45H、50H型	$N_{max} \leq 180$	無し

※ ご活用の際は最新版をご確認ください。
適用範囲外の場合は、当協会までお問い合わせください。

「硬質地盤クリア工法－鋼矢板圧入標準積算資料－」は、
一般社団法人 全国圧入協会のWEBサイトから
ダウンロードできます。

<http://www.atsunyu.gr.jp/>